



北米ホーリネス教団
オレンジ郡
キリスト教会
「週報」

2013年の努力目標

1. 朝の15分の祈りを大切に。
2. 1日2章の聖書日課に励む
3. 日ごとの写教に励む
4. 定期の祈り会に参加
4. 聖書研究・家庭集会への参加
5. 礼拝欠席の時は牧師に連絡を。

◎集会案内◎

日曜 礼拝 : 9:30~10:45am
 ユーピー・アワー : 日曜日 10:45~11:15am
 聖書の学び : 日曜日 11:15~12pm
 みふみ会 : 水曜日 10am
 定例祈禱会 : 水曜日 7:30pm
 早天祈禱会 : 土曜日 7am
 家庭集会 : 各地区に2箇所
 牧 師 : 杉村 幸 (日本語部)
 : 益田デーロ (英語部)
 電 話 : (714) 827-6244 (教会)
 : (714) 527-1456 (牧師館)
 E-Mail : sugimura1950@gmail.com
 教会ホームページ : www.occ.org
 教会所在地 : 4872 Bishop St.
 Cypress, CA 90630

石 叫 口

◎石叫 ■ 「新島襄」②
 明治七年(一八七四)の秋、私が祖国に帰ろうとしている際、バーモント州のラトランドで、アメリカ海外伝道協会の大会が開かれた。この大会には、私の友人たちも多数出席するので、彼らに勧められて、その大会で挨拶をせよということであった。それで私は三千人に余る大会衆にむかつて志望を述べた。
 「およそ、いずれの国であろうとも、いやしくも、まことの正しい文化を盛んに起こそうと思えば、まず人の知識を開発しなければならぬ。また、社会の安寧をもちたいと願うならば、必ずそれは、まことの正しい教育によらなければならぬ。現在、わが祖国においては、戊辰戦争の乱の後、これまでの悪い習慣をすて去り、封建の迷夢をさまして、明治の新しい政治を行なうとするに際し、社会の秩序や法令は乱れ、人心はその向かうべきところが分からない有様である。そこで、まことの正しい教育事業を起し、これによつて国家を治める一大根本を立てると共に、知識を開発し、文化を盛んにしようと思ふならば、それは欧米文化の一大根本である教育こそ、力を注がなければならぬ。
 かえりみれば、今を去ること十一年前、私がまだ祖国にいた頃である。国の形態が日一日と危険に迫られているのを見て、憂い、いきどおりの情たえずして、ついに自らふるいたつて海外へ渡ろうという考えを起し、ただ一言の別れの言葉も残さず、家族と離れ、しかも、衣食住の計画もなく、渡航禁止令を犯し、自らの困難や苦しみなどは考えもせず、わが生命は全く天運にまかせて、万に一つの成功を期待しながら、はるばる数千マイルの荒波を乗り越えて、ついに諸君の国に来ることができたのである。これというのも、まことの正しい文明開化と、まことの正しい自由幸福とを、わが祖国に得られるようにと、ひたすら祈る私のまごころが、そうさせたと思ふ。わが祖国の同胞、三千余万の将来の安危禍福は、単なる物質文明の進歩だけによるものでもなくして、それは、まず第一に教化の大きい働きが、何よりも影響を及ぼすのであり、教育の方針が良いか悪いかということに深い関係をもっていることは明白であつて、少しの疑いもないところである。私は今、貴国の紳士諸友と、袖を分かつて、無事に祖国に帰ることが出来たならば、必ず一つの大学を起し、少しなりとも、微力を尽くしたいとこい願っている。ああ、満場の聴衆諸君よ、私のまごころは、以上のべた通りである。この私の精神を深く察し、平素より抱いている一片の志に対し、賛助をたまわる有志者はないであらうか」(続く)。

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。

私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウエスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

